

G3 のツイッター その 29

烈剛河内 竹井 保満

一日の時間は、どなたも同じ 24 時間ですが、老人たちは一日が短いと言います。

フランスの哲学者ジャネーが親子で作ったジャネー法則と言うものが有るそうで、その法則によれば、50 歳の人の一年は、50 年分の一年で、5 歳の子の一年は 5 年分の一年だそうです。

子供は色々なことを学び成長するので前向きの上り坂、年寄りとは下り坂なので、時間経過が早く感じるのだとか。

果たしてそうでしょうか、さして用事のない年寄りでも公の場で待たされる時間は随分と長いと感じませんか。

私見ですが、何もしなければ、時間は、素早く通り過ぎていきます。

通り過ぎる時間の中で、何かを捕まえて蓄えて行けば貴重な長い時間になるのではないのでしょうか。

そのような考えから、今年は新たに東洋歴史研究会に入れて頂きました。御用学者により作られた歴史を、物の裏付けによる地道な研究会です。地域の老人会にも入りました。経験豊かならお年寄りの色々なお話が聞きたいからです。

よそ事にも首を突っ込みました。小池百合子都知事がウエイトリフティング協会の会長で大会に出席された時、年寄りの戯言を真面目に聞いて下さったことに感謝し今回の知事選挙の際、在京の娘の家族 5 人と、在職中の友人十数人に投票を依頼し旧交を温めました。

こんなことが流れ過ぎる時間に歯止めをかけることになると思います。

私奴も 8 月 10 日で米寿を迎えます。大きな贈り物がオリンピックです。

特に関心のある競技は、ウエイトリフティング、柔道、そして陸上の投擲で、全部録画をとって視るつもりです。

高校球児の集う甲子園、高校野球も始まります。

頭と体をタオヤカに保つためのジム通いは休めませんし、はてさて、逃げていく時間がうまく取れますかどうか。